

-SENZOKUGAKUEN college of Music-

第29回 電子オルガンコース

# 定期演奏会

2022.10.01(土)

15:00 開演 14:30 開場

洗足学園音楽大学 ブラックホール 1F

ビッグマウス

## ◆ Program ◆

### - 第1部 -

1. Gaining On You  
/ GORDON GOODWIN  
中野 あおい(学1)
2. 華麗なる大円舞曲 / F.F.ショパン  
平尾 日菜向(学2)
3. 交響曲ハ長調 第1楽章  
/ P.デュカス  
向田 真未(学3)
4. Abyss / 森山 楓  
森山 楓(学1)
5. Cloak and Dagger / 兒玉 もも  
兒玉 もも(学3)
6. ATCHAFALAYA  
/ Snarky Puppy, Metropole Orkest  
板橋 美波(学4)
7. RE:Fruition / DEZOLVE  
瀬戸口 祥(学3)

### - 第2部 -

8. 祝典トッカータ Op.36  
/ S.バーバー  
福田 遼空(学1)
9. Continuse / 入江 優樹  
入江 優樹(学4)
10. bubbles / 窪山 花  
窪山 花(学3)
11. 狂詩曲「スペイン」 / E.シャブリエ  
伊藤 友香(学3)
12. ガランタ舞曲 / Z.コダーイ  
久住 青央(学1)
13. 木洩れ陽 / 稲葉 絢音  
稲葉 絢音(学3)
14. 交響曲第5番「運命」第4楽章  
/ L.v.ベートーヴェン  
内海 菜々美(学4)

## ◆ Program note ◆

### ～ 第1部 ～

#### 1. Gaining On You /GORDON GOODWIN (中野 あおい)

ファンキーでハイテンポなビッグバンドジャズの曲です。サクソやトランペットなどジャズにはとっておきの各々の楽器の味がとても出ており、ビッグバンドの良さが痺れるほど存分に味わえます。煌びやかに、そして華やかにスウィングして演奏したいと思います。

#### 2. 華麗なる大円舞曲 / F.F.ショパン (平尾 日菜向)

1833年に作曲されたショパンが作曲したワルツ(19曲)の中で最も知られている作品の1つ。印象的なのは、冒頭の4小節のファンファーレです。変口音の反復によって華やかさを演出しており、その後の変ホ長調の主題が現れ、第2、第3、第4への連鎖。第5部となる変ホ長調の主題の再現後には突然の休符をおいて、これもまた、華やかなフィナーレとなります。たくさんの場面が登場するこの曲は、ショパンのオリジナリティが見事に花開いている作品となっています。

#### 3. 交響曲ハ長調 第1楽章 / P.デュカス (向田 真未)

この曲はデュカスの遺した唯一の交響曲で、古典的な構成と近代の要素を持つ華麗なオーケストレーションが特徴となっています。主題がどんどん展開していき、目まぐるしく変わるテンポやリズムに注目した上で、勇敢な金管のファンファーレと弦楽器や木管の美しい旋律の対比を感じて頂けたらと思います。

#### 4. Abyss / 森山楓 (森山 楓)

この曲は深海をイメージして作りました。全音音階を使ったモチーフは深海の不気味さ、中間部と最後の壮大なメロディーは暗い海の中に射し込む光や水のゆらめきを表現しました。神秘的で広大な海を感じて聴いていただけたら嬉しいです。

#### 5. Cloak and Dagger / 兒玉もも (兒玉 もも)

「Cloak and Dagger」とは、直訳すると「外套と短剣」ですが、そこから転じて「スパイものの」という意味を持ちます。この曲も、映画やアニメに出てくるスパイをイメージしながら作りました。スパイが身を潜めている場面、颯爽と走っている場面、敵と戦っている場面、さまざまなシーンを散りばめたので、ぜひ今はどんな場面なのか、想像しながらお楽しみください。

#### 6. ATCHAFALAYA / Snarky Puppy, Metropole Orkest (板橋 美波)

アメリカにあるアチャファアラヤ川をイメージされた楽曲です。手拍子をしたくなるようなリズムに合わせたブラスの旋律はとても印象的で、ギターも交えたサビは私のお気に入りです。大きな川やジャングルのイメージが膨らむような楽しい演奏ができればと思います。

#### 7. RE:Fruition / DEZOLVE (瀬戸口 祥)

Re:Fruition は日本のフュージョン系バンド、DIZOLVE の曲です。思わず歌いたくなるようなメロディーと疾走感のある格好良いアレンジが特徴となっています。みなさまの記憶に少しでも残るような演奏をお届けできればと思います。

## ～ 第 2 部 ～

### 8. 祝典トッカータ Op.36 / S.バーバー

(福田 遼空)

この作品は、1960年にサミュエル・バーバーが、アメリカの楽壇を牽引してきたフィラデルフィア管弦楽団のために書いた曲です。パイプオルガンの壮麗な音色と3管編成の煌びやかな響きの調和はとても美しく、映画音楽のような魅力溢れる世界観が感じられます。各場面ごとに変わるパイプオルガンの音の表情と、モチーフの展開に注目しながら聴いていただきたいです。

### 9. Continuse / 入江優樹

(入江 優樹)

シャッフルのハネたリズムを中心に、曲調の変化や音色の移り変わりが面白い曲です。1コーラスと2コーラスでは雰囲気が大きく変わっており、1コーラスのシンセ系中心のエレクトロニックな雰囲気から、2コーラスからピアノやエレキベースが入りバンドのようなカッコイイ雰囲気に変わります。このような曲の変化に注目しながら、楽しんで聴いてみてください。

### 10. bubbles / 窪山花

(窪山 花)

泡風呂で遊んでいる時に、冒頭のフレーズを思いつきました。次々に生まれては弾け、ほんのわずかな風でふわふわ飛ばされて、指先で少し触れただけでぱちっと割れてしまうけれど、その一瞬、キラキラしていて、儚くも幻想的な、そんな「泡」をテーマに作曲しました。しゃぼん玉で遊んだとき、たくさんの虹色の泡が目の前に広がって、嬉しくなって目で追った先であっけなく弾けてしまった、あの光景を思い浮かべながら聴いていただけたらうれしいです。

### 11. 狂詩曲「スペイン」 / E.シャブリエ

(伊藤 友香)

この曲は作曲家シャブリエの代表的な作品です。1882年頃、シャブリエがスペインを訪れた際に現地地の情熱的な音楽に惹かれて作曲したといわれています。3拍子の曲ですが、2拍子に感じる部分があったりと独特なリズムが特徴的です。また、旋律を担当する楽器が何度も入れ替わるので、それぞれの楽器の特徴に注目しながらお聴きください。

### 12. ガランタ舞曲 / Z.コダーイ

(久住 青央)

この曲は、作曲家であるコダーイが幼少期を過ごしたガランタという土地の民謡から着想を得て作られました。悲しげなチェロのモチーフから始まり、ハンガリー情緒を感じさせるメロディを弦楽器が暗く情熱的に歌います。その後もリズムを変えながらエキゾチックなメロディを持つ舞曲が次々と登場し、華やかに曲を締めくくります。民族舞曲ならではの特徴的なリズムが織りなす情熱的で妖艶なメロディにご注目ください。

### 13. 木洩れ陽 / 稲葉絢音

(稲葉 絢音)

春の晴れた日、木々の隙間からキラキラと光が洩れ出ている様子を表現しました。変拍子の不安定さがある中でも覚えやすく聞きやすいメロディ作りを意識しました。是非、木洩れ日の様子を思い浮かべながらお聴き下さい。

### 14. 交響曲第5番「運命」第4楽章 / L.v.ベートーヴェン

(内海 菜々美)

この交響曲の特徴は「暗から明へ」や「闘争を経ての歓喜」というベートーヴェンらしい作劇法が明確に表されており、第1楽章の「運命の動機」はベートーヴェンの代名詞となっています。今回演奏する第4楽章は第3楽章までの楽器編成にピッコロ、コントラファゴット、トロンボーンが加わり、色彩的な管楽器が増強され、他の楽章とくらべて圧倒的に華やかになっています。交響曲第5番の違った魅力を感じていただけたら嬉しいです。

## ～ ご挨拶 ～

本日は、洗足学園音楽大学電子オルガン定期演奏会にご来場いただき、またライブ配信をご視聴いただき、誠にありがとうございます。コロナ禍の中、制限等ございますが、演奏会当日を無事迎えられたことを、心より感謝致します。

多くの制約や精神的なストレスの中にあっても、学生一人一人が前向きな気持ちを失うことなく音楽に向き合い、そして演奏する喜びを感じている姿を見ることは、私たち教員にとっても素晴らしい瞬間です。

皆さまに音楽の喜びを少しでもお伝えできるよう、心を込めて演奏致します。

私たちの演奏会を支えて下さっている皆さま、そして、まだ続くコロナ感染症のために闘って下さっている医療従事者の皆さまに厚く御礼申し上げます。

電子オルガンコース 統括教授  
赤塚 博美

【監修】 赤塚 博美(統括教授)

【アカデミック・コーディネーター】 大島 健太郎

【定期演奏会実行委員】 石倉 杏華(学3)、青木 美苗(学3)  
永田 凜太郎(学2)、福田 菜那(学1)

【音響】 齋藤 粹生(音楽環境創造コース教員)

【照明】 三輪 徹郎(音楽環境創造コース教員)

【指導教員】 加曾利 康之(客員教授)、渡辺 睦樹(客員教授)、  
三原 善隆(客員教授)、岩崎 孝昭(講師)、上野山 英里(講師)、  
五十嵐 優(講師)、大竹 くみ(講師)、岡田 久常(講師)、  
小川 真澄(講師)、高田 和泉(講師)、原田 昭宏(講師)、  
三宅 康弘(講師)

【アシスタント】 松下 紗弓、歐 佳欣

～ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のお願い ～

- ・マスク着用の徹底、こまめな手指消毒・手洗い・咳エチケットの励行にご協力くださいますようお願い申し上げます。
- ・出演者とのご面会は楽屋口、ロビーを含め全面でご遠慮いただいております。尚、出演者への花束・プレゼントもお控えくださいますようお願い申し上げます。
- ・休憩時、終演後はスタッフが扉を開けるまでお待ちいただき、空いているドアから混雑を避けて入退場をお願い申し上げます。
- ・演奏者への声援はご遠慮いただき、拍手のみとしていただきますようお願い申し上げます。
- ・客席やロビーでのご飲食はお控えくださいますようお願い申し上げます。
- ・大声や対面での会話はお控えくださいますようお願い申し上げます。
- ・万一、集団感染の発生が明らかになった際は、保健所に入場者の情報を提供する場合がございます。